

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和16年度8年3月31日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	読谷村 47324
地域名 (地域内農業集落名)	瀬名波地区 (瀬名波集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	44.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	39.1 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	9.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>当地区は、本村の北西部に位置し、北西に向かって下がる標高50~20mの緩傾斜地で、平成18年度に返還された瀬名波通信施設跡地である。返還後は、旧来の土地形状によりさとうきびを中心とした営農が行われていたが、ほ場が狭小かつ不整形である上、耕作道も幅員が狭く大型機械の侵入が困難な状況にあり、多大な労力を要していた。また、畑地かんがい施設も未整備であったことから、恒常的に干ばつ被害を受けやすい等厳しい営農環境にあったため、これらの解消を目指し現在基盤整備事業を実施中の地区である。なお、事業実施後は、整備されたかんがい排水施設を活かして、いかに収益性の高い作物への転換が図れるか、新たな担い手の育成が図れるかが課題となる。</p> <p>また、ソフト面では、農業を始めたいがどのようにはじめたらいいか等に対応できる相談窓口がない、有機農業を始める方への支援など情報がなく、農地の流動化を促進する支援が十分でないことも課題。</p>

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>基盤整備事業実施後は、地主のうち農業を行わない方々の農地を地域の中央部に集積し、担い手に集約しやすい大区画とすることで、大型機械の活用やスマート農業の導入等が可能となり、沖縄県内でもモデル事例となるような収益性の高い農業経営が行われる地域となることを目指す。また、併せて地域の一面に集落エリアを集約し、担い手農家の住宅用地を確保することで、担い手農家の育成及び新規就農者の拡大を図り、将来にわたり持続的に営農が継続される豊かな農村地域となることを目標とする。</p> <p>その他、農業を始めたい方や農業関係の有益な情報を共有する手段の一つとして、地域として県内の農業先進地視察等により積極的に情報集を行い、その結果・内容を地域の農業者へ適切に還元することで、儲かる農業の実現に向けた検討ができる体制を整えることや、自治会が主催する農産物展示会など地域イベントなどを活用し、地域と新規参入者や若い担い手との繋がりを深めていく体制を整えていくことで、新たな担い手となる農家が参入しやすい地域となることを目指す。</p>

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
基盤整備事業実施にあたり農業を行わない意向を示している地主の農地については、積極的に農地中間管理機構を活用し、認定農業者、認定新規就農者、基本水準到達者等担い手への集積・集約化を進めていく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	40 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手への集積・集約化を基本とし、農地中間管理機構(農地バンク)を通して貸付けを進め、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者による農地利用を進める。			

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	利用者	サトウキビ	0.2 ha	ha	サトウキビ	0.2 ha	ha	Se1	
2	利用者	サトウキビ	0.4 ha	ha	サトウキビ	0.4 ha	ha	Se2	
3	利用者	サトウキビ	0.4 ha	ha	サトウキビ	0.4 ha	ha	Se3	
4	利用者	サトウキビ	0.3 ha	ha	サトウキビ	0.3 ha	ha	Se4	
5	利用者	サトウキビ	0.4 ha	ha	サトウキビ	0.4 ha	ha	Se5	
6	利用者	サトウキビ	0.2 ha	ha	サトウキビ	0.2 ha	ha	Se6	
7	利用者	イモ	0.4 ha	ha	イモ	0.4 ha	ha	Se7	
8	利用者	サトウキビ	0.4 ha	ha	サトウキビ	0.4 ha	ha	Se8	
9	利用者	イモ	0.4 ha	ha	イモ	0.4 ha	ha	Se9	
10	利用者	イモ	0.3 ha	ha	イモ	0.3 ha	ha	Se10	
11	利用者	サトウキビ	0.1 ha	ha	サトウキビ	0.1 ha	ha	Se11	
12	利用者	イモ	0.0 ha	ha	イモ	0.0 ha	ha	Se12	
13	利用者	サトウキビ	0.4 ha	ha	サトウキビ	0.4 ha	ha	Se13	
14	利用者	サトウキビ	0.4 ha	ha	サトウキビ	0.4 ha	ha	Se14	
15	利用者	サトウキビ	0.4 ha	ha	サトウキビ	0.4 ha	ha	Se15	
16	利用者	サトウキビ	0.1 ha	ha	サトウキビ	0.1 ha	ha	Se16	
17	利用者	麦	0.3 ha	ha	麦	0.3 ha	ha	Se17	
18			ha	ha		ha	ha		
19			ha	ha		ha	ha		
20			ha	ha		ha	ha		
21			ha	ha		ha	ha		
22			ha	ha		ha	ha		
23			ha	ha		ha	ha		
24			ha	ha		ha	ha		
25			ha	ha		ha	ha		
26			ha	ha		ha	ha		
27			ha	ha		ha	ha		
28			ha	ha		ha	ha		
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		
31			ha	ha		ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		

県営・読谷村瀬名波土地改良地区 換地計画原案図

①土地改良工事費1億462万5千円を受けける対象の従前地の合計=121,538㎡
②土地改良工事費で買収される農地の合計=315,899㎡ ③=①/②×100%=換地交付率

凡 例	
道路	水路
雑種地	石積み
農地	農地集積
農地	防風林
特定用途用地	(指定地)

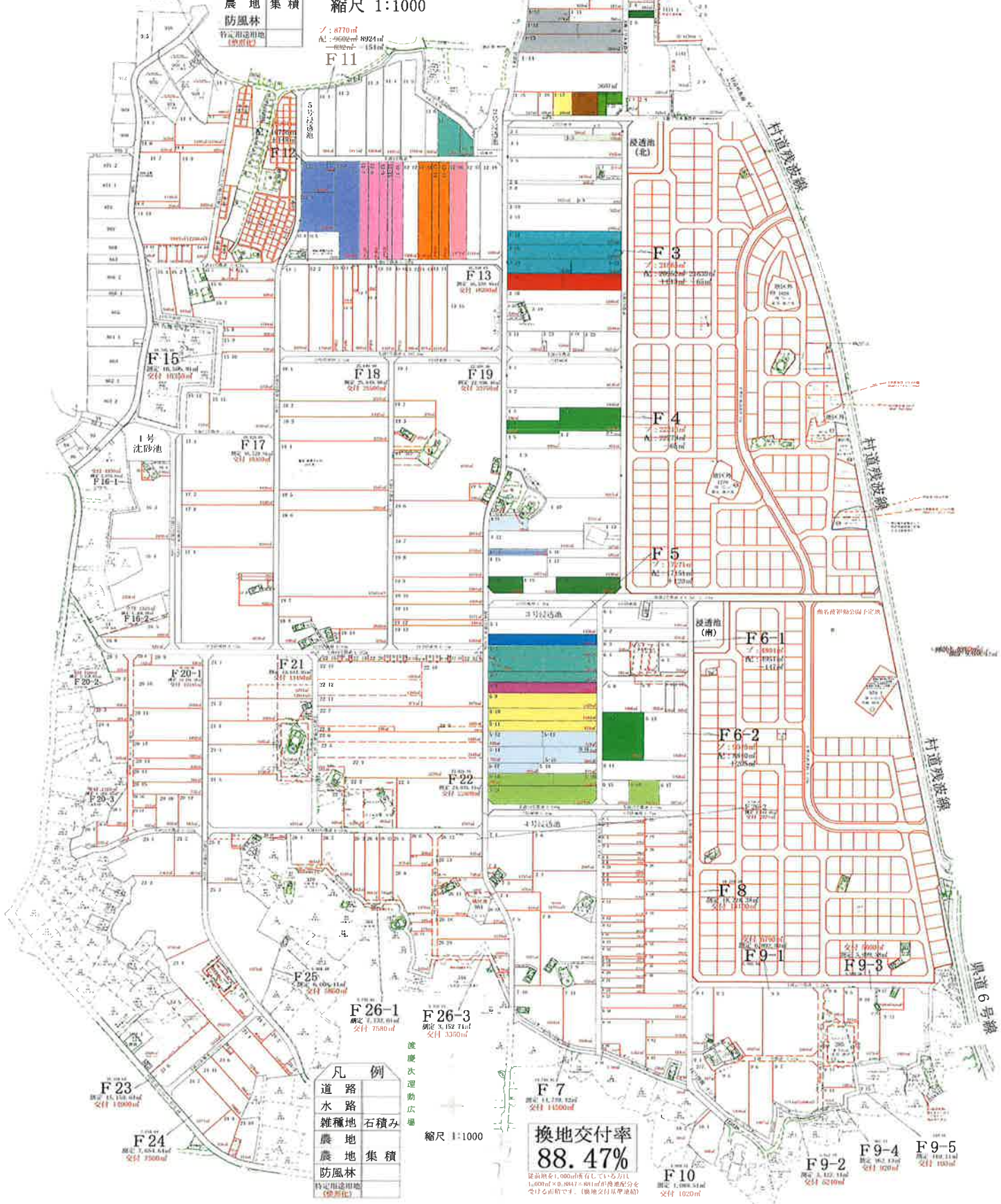
換地交付率
88.47%

従前地を1,000㎡所有している方
1,000㎡未満・894㎡未満の方は換地交付率
を受ける前助です。(換地交付率申請)

縮尺 1:1000

△: 4770㎡
A: 4906㎡ 8924㎡
—: 8924㎡ (151㎡)

- Se1
- Se2
- Se3
- Se4
- Se5
- Se6
- Se7
- Se8
- Se9
- Se10
- Se11
- Se12
- Se13
- Se14
- Se15
- Se16
- Se17



交付 10250㎡
積込 18,462,350㎡
F 14

1号沈砂池
F 16-1

F 23
積込 14,100㎡
交付 10000㎡

F 24
積込 1,644㎡
交付 7500㎡

凡 例	
道路	水路
雑種地	石積み
農地	農地集積
農地	防風林
特定用途用地	(指定地)

縮尺 1:1000

換地交付率
88.47%

従前地を1,000㎡所有している方
1,000㎡未満・894㎡未満の方は換地交付率
を受ける前助です。(換地交付率申請)

F 10
積込 12,184㎡
交付 10200㎡

F 9-2
積込 162,370㎡
交付 15000㎡

F 9-4
積込 111,900㎡
交付 10000㎡

F 9-5
積込 181,114㎡
交付 10000㎡